

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議

第34回勉強会

日時：2024年8月5日（月）14：10～16：50

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）※オンライン（Teams）配信あり

①民間からの情報提供 14:10～15:00

「地域活性化に向けたDX支援の取組事例」 ～見える化から活用へ～

株式会社インテック ビジネスイノベーション事業部 クロスインダストリー企画部

上級プロフェッショナル 中西 啓太 氏

上級プロフェッショナル 真鍋 順一 氏

②国等からの情報提供 15:10～16:50

内閣府 地方創生推進室 次長 羽白 淳 氏

国土交通省 都市局 まちづくり推進課 企画専門官 丸茂 悠 氏

中小企業庁 経営支援部 商業課 係長 西林 宏祐 氏

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）

全国まちづくり支援室 まちづくり支援課長 岡村 智仁 氏

一般財団法人民間都市開発推進機構 地域連携推進室 福井 誠 氏

公益社団法人全国市街地再開発協会 事務局長 佐藤 久教 氏

日本商工会議所 地域振興部長 宮澤 伸 氏

交流会

日時：2024年8月5日（月）17：00～18：30

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

① 民間からの情報提供 14:10~15:00

「地域活性化に向けたDX支援の取組事例」 ～見える化から活用へ～

株式会社インテック ビジネスイノベーション事業部 クロスインダストリー企画部

上級プロフェッショナル 中西 啓太 氏 / 上級プロフェッショナル 真鍋 順一 氏



左) 中西 啓太 氏 / 右) 真鍋 順一 氏

まちづくりにおけるデータの役割や活用方法について、実際の事例を基に説明いただきました。

【講演趣旨】

- ①データの可視化（見える化）と予測モデル作成検証
地元データ準備 ⇒ データ確認と評価 ⇒ 予測モデル作成・検証
- ②データの可視化による行動変革と対話テーブル
- ③データの役割
 - ・暗黙知から形式知へ
 - ・施策の検討や立案時の根拠性
 - ・施策の効果測定
 - ・利活用による人の行動変革
- ④民間主導まちづくりの新しいまちの牽引者 “地元の雄”の3タイプで必要とする（共有できる）データの内容が異なる
 - ・賑わいの根っこを育てるタイプ
 - ・独立志向でひとを呼び込むタイプ
 - ・連帯意欲で未来を拓くタイプ
- ⑤見える化した地元データの連携と地元（地元の雄）での共有



②国等からの情報提供 15:10～16:50

内閣府 地方創生推進室 次長 羽白 淳 氏
国土交通省 都市局 まちづくり推進課 企画専門官 丸茂 悠 氏
中小企業庁 経営支援部 商業課 係長 西林 宏祐 氏
独立行政法人都市再生機構 (UR都市機構)
全国まちづくり支援室 まちづくり支援課長 岡村 智仁 氏
一般財団法人民間都市開発推進機構 地域連携推進室 福井 誠 氏
公益社団法人全国市街地再開発協会 事務局長 佐藤 久教 氏
日本商工会議所 地域振興部長 宮澤 伸 氏

それぞれの国等の機関・団体からまちづくり関連の支援策や事例を紹介をいただきました。今年度、当団体では会員からの意見を要望書にまとめ、国等へ提出する予定です。会員間の情報共有だけでなく、国等との情報交換もよりいっそう重要となっています。



全国中心市街地活性化 まちづくり連絡会議

交流会

日時：2024年8月5日（月）
17:30~19:00

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

